

●ジオパーク推進事業

1815万円

世界ジオパークとして佐渡が認定されるよう調査・研究に取り組み、ガイドの養成やジオパーク学習を推進します。

(ジオパークの詳細は10ページをご覧ください。)

●両津港埠頭地区開発事業

2億7400万円

両津港に佐渡観光のシンボルとなる建物を建設し、観光情報の発信基地として、観光客の滞留を促し、市民交流の場としても活用します。



北埠頭のイメージ

●テレビ番組佐渡PR事業

100万円

人気テレビ番組が佐渡国際トライア

スロン大会に参加することをチャンスと捉え、佐渡の魅力を大きく発信します。



●陸上競技場整備事業

8億2042万円

全天候型第3種公認陸上競技場を整備し、世界に通用する競技者を育成するとともに、各種大会、合宿、イベントの誘致を行い、交流人口の拡大を図ります。(真野地区)

●総合体育館建設事業

2億3321万円

スポーツ活動の拠点となる総合体育館の建設に着手し、スポーツ振興と施設を利用する大規模な大会等の誘致を行うことで、地域活性化を図ります。(佐和田地区)

●国際交流基盤整備事業

451万円

外国人旅行者への対応として、国際交流員の派遣を受け、観光客の誘致戦略や受入れ体制を強化します。また、市内の人材を発掘し、通訳ボランティアを育成します。



●商店街活性化モデル事業

300万円

商店街による宅配サービスや空き店舗活用などの取組を支援し、活気ある商店街の再生を目指します。

3 交通インフラの整備

●離島航空路確保対策補助金

3205万円

佐渡―新潟間航空路線は7月の運航

再開が予定されています。安定した運航体制を確保するため、県とともに航空会社への支援を行います。

●佐渡航路活性化協議会負担金

543万円

国、県、対岸市、航路事業者その他関係団体等と連携しながら、利用しやすい航路にすると共に、満足度の高いサービス実現を目指します。

●離島航路船舶建造事業補助金

9000万円

佐渡汽船のカーフェリー代替船舶の建造に対する補助を行い、建造後の運賃低廉化を図ります。

